

夜尿症



WANPUG

子ども達に「**勇氣**、**夢**として**笑顔**」を

やによししょう

夜尿症とは

5～6歳を過ぎても**月に数回以上**の
「おねしょ」があることをいいます。



夜尿症は珍しいことでは
ありません。

6歳の10～20%

小学校高学年の約5%

にみられます。



坂本龍馬は13～14歳まで
夜尿をしていました。

アインシュタインや夏目漱石、
舞の海関も夜尿症だった

そうです。



【原因】

夜尿症は、以下の原因に睡眠・^{かくせい}覚醒の異常などが
合わさって起こります。

たによ

多尿型

夜眠っている
間につくられる
おしっこの量が多い

ぼうこう

膀胱型

尿を貯める
膀胱の大きさが
小さい

こんごう

混合型

その両方



【治療】

自然治癒することもあります。治療により
治癒率は^{ちゅりつ}2～3倍高くなるといわれています。

治療の第一歩は夜尿症の**タイプを知る**ことです。

治療は、夜間の水分摂取量を減らしたり、タイプに合った内服をするなどで効果をみます。



夜尿症治療の原則は

「**起こさず!**」

「**あせらず!**」

「**しからず!**」

一緒に治療をがんばっていきましょう。





地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪母子医療センター

<腎・代謝科>

〒594-1101 大阪府和泉市室堂町 840

患者支援センター TEL 0725-56-1220

FAX 0725-56-5605